

高圧ガス保安協会 液化石油ガス設備士第二講習 受講申込書

担当事務所：宮城県液化石油ガス教育事務所		受検番号	※		
◎使用ねじ切り機	電動	手動			
フリガナ		生年月日	昭和・平成	年	月
氏名					日
勤務先事業所名		宮城県LPガス協会の会員の場合はどちらかに○	→		正会員
			→		賛助会員
事業所所在地	〒 _____	TEL	_____		
		FAX	_____		
現住所	〒 _____	TEL	_____		
		FAX	_____		
受講票送付先FAX番号(必須)		使用教材送付先		現住所・事業所	
《経験証明》				支払金額	
上記の者は、液化石油ガス法 設備士講習規定告示 第3条第1項第5号により、 液化石油ガス設備工事の作業に関する1年以上の経験 を有することを証明します。 ◇採用時期 (昭和・平成 年 月) ◇作業経験期間 (昭和・平成 年 月～昭和・平成 年 月) 事業所又は部署名 _____ ◇作業経験期間 (昭和・平成 年 月～昭和・平成 年 月) 事業所又は部署名 _____ ◇作業経験期間 (昭和・平成 年 月～昭和・平成 年 月) 事業所又は部署名 _____ 平成 年 月 日 会社名 _____ 代表者名* 役職 _____ 氏名 _____ 代表者印* _____				受講料	円
				テキスト	円
				液石法	円
				問題集	円
				教材送料	円
				合計	円
				支払方法 (いずれかに○をつけて下さい)	
				協会持参	
				郵便振替	
				事務所確認印	

*「代表者」とは、いわゆる社長をいう。やむを得ない場合には、経験証明に責任を持ちうる役員をもって代えることができる。(人事権のある者)

*「代表者印」は、印鑑登録されている公印を押印して下さい。

*太枠内は必ずご記入願います。

<記入上の注意事項>

太枠内は必ずご記入下さい。また◎の欄は該当するものを○で囲んで下さい。

1. 作業経験期間は受講希望者が所属した事業所又は部署等毎に記載して下さい。(1つの事業所・部署等で作業経験が1年以上とならない場合は、1年以上となるまで複数記入となります。)

2. 経験証明は、経験を有していることを十分に確認した上で行って下さい。虚偽の経験証明を行った場合、法令違反となりますのでご注意下さい。

3. (一社)宮城県LPガス協会一種・二種会員以外の事業所の代表者が経験証明する場合は、「特定液化石油ガス設備工事業業開始届」の写しを添付して下さい。

4. 教材を購入希望の場合及び発送を希望する場合は、支払金額欄に各々金額を記載し、合計金額をお支払下さい。

この申込で収集しました個人情報、この講習の受付・採点・可否通知のために使用するほか、高圧ガスに関する資格、法定義務講習及び保安教育に関連した情報提供にも使用します。なお、これらの情報に関する詳細は、本講習の案内書をご参照下さい。